

「Japanese Drum 和☆Rock(ワ・ロック)」の練習風景を見学してきました。

2023/12/2（土）呉市にある人里離れた県道沿いの練習場・和☆Rock ベースにお邪魔しました。ちょっと不便な場所だな、と思いましたが練習が始まって納得しました。大迫力の和太鼓の響き。近くに住宅がないことは、とても重要です。



和☆Rock は、2008 年に発足した和太鼓グループで、小学生～高校生の「和☆Rock Jr.奏(かなで)」は、子供達の絆を深め、自己表現をする大事な居場所となっています。

「奏」の練習は、高校生が小・中学生に教える形ですが、基礎練習がしっかりしているのに驚かされました。かなり冷え込んでいるにもかかわらずみんな裸足です。基礎打ちが一息つくたびに姿勢を正し、タイミングを合わせ

てお辞儀をする姿は「音楽」というより剣道や空手道といった「道」を感じました。音楽を楽しむということはそれだけでも意味があると思いますが、コンテストに出て「競う」という体験や「礼」を学ぶことは、人として成長する上でとても大切なことを教えてもらえる場だと感じました。

今回の助成金で修繕された大きな宮太鼓には、「修繕費支援 公益財団法人マツダ財団」の文字が刻まれていました。



和☆Rock は、東日本大震災後、東北復興応援プロジェクトとして被災地域を訪問して元気を届けています。その一方、2018年の西日本豪雨の際には和☆Rock ベースも浸水の被害を受けたり、コロナ禍で演奏の機会が激減すると見るからに子供達の元気がなくなったりと多難な時期を乗り越えてきました。本体の和☆Rock は、さすがの迫力。もっと大きなステージで多くの人に和太鼓の響きと振動を体感して欲しいと強く思いました。

<https://www.japanese-drum-warock.com/>

(朝野)